各　位

2026年11月12日

会　社　名　株式会社ｆａｎｔａｓｉｓｔａ
代表者名　代表取締役社長　田野　大地
（コード：1783　東証スタンダード）
問い合わせ先　取締役　保住光良
（ＴＥＬ　０３-５５７２-７８４８）

# 連結子会社の事業運営の終了、特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社及び連結子会社である株式会社ハンドレッドイヤーズは、本日開催の取締役会において、当社連結子会社である株式会社ハンドレッドイヤーズ（以下、「ハンドレッドイヤーズ社」という。）の原体卸売事業を終了することを決議いたしましたので、お知らせいたします。本件に伴い、特別損失（事業再編損）を計上することとしましたので、併せてお知らせいたします。また、本件処理及び最近の状況を踏まえ、2025年11月14日に公表しました業績予想を、下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

１．連結子会社の事業運営の終了及び特別損失の計上について

当社グループは、2022年より連結子会社の株式会社ハンドレッドイヤーズ（本社：東京都中央区、代表取締役：齋藤顕次、以下、「ハンドレッドイヤーズ社」という。）を介して5-ＡＬＡ原体の卸売事業及び、同じく当社の連結子会社である株式会社FAIRYFOREST（本社：東京都港区、代表取締役：呉山美那、以下、「FF社」という。）を介して5-ＡＬＡ関連商品（サプリメント、健康食品等）の販売事業を営んでまいりました。

原体卸売事業については、過去からの販売状況の推移を踏まえ、早期に大きな収益改善は見込めないと判断いたしました。 このため、ハンドレッドイヤーズ社における原体卸売事業の運営を終了することを本日の取締役会で決議し、今後の収益性及び事業展開の可能性を踏まえ、5-ALA関連商品の販売事業に経営資源を集中する方針といたしました。

卸売事業終了に伴う同社が保有する在庫の評価損590百万円を含み、事業再編損として594百万円を計上いたしました。その結果、その他含めた特別損失総額として597百万円を2026年9月期の連結決算において計上することといたしました。

なお、ハンドレッドイヤーズ社が保有する5-ALA原体については順次処分を進める一方、5-ＡＬＡ関連商品の販売については当社及びFF社によって継続し、既存商品の販売強化及び新商品の展開を通じて、ブランド認知度の向上と新規顧客の獲得及び既存顧客の定着を図り、また、ODMやOEMといった販路の拡大など積極的な事業展開を行い、ヘルスケア事業の収益力向上に引き続き取り組んでまいります。

2．事業運営を終了する子会社の概要（2026 年 11 月 12 日現在）

| | | | |
|---|---|---|---|
| （1）名称 | 株式会社ハンドレッドイヤーズ | | |
| （2）所在地 | 東京都中央区銀座三丁目 16－1 | | |
| （3）代表者の役職・氏名 | 代表取締役　齋藤　顕次 | | |
| （4）事業内容 | サプリメント原材料の卸売販売業 | | |
| （5）資本金 | 10 百万円 | | |
| （6）設立 | 2006 年 4 月 26 日 | | |
| （7）大株主及び持株比率 | 当社 100%子会社 | | |
| （8）当該子会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態 | | | |
| | 2023 年 9 月期 | 2024 年 9 月期 | 2025 年 9 月期 |
| 純資産 | △292 百万円 | △203 百万円 | △181 百万円 |
| 総資産 | 1,046 百万円 | 688 百万円 | 671 百万円 |
| 1 株当たり純資産（円） | △1 百万円 | △1 百万円 | △1 百万円 |
| 売上 | 502 百万円 | 231 百万円 | 115 百万円 |
| 営業利益 | △106 百万円 | 24 百万円 | 33 百万円 |
| 経常利益 | △120 百万円 | 78 百万円 | 16 百万円 |
| 当期純利益 | △112 百万円 | 89 百万円 | 22 百万円 |
| 1 株当たり当期純利益（円） | △560,000 | 445,000 | 110,000 |
| 1 株当たり配当金（円） | － | － | － |

3．事業運営の終了の日程

| | |
|---|---|
| （1）取締役会決議日 | 2026 年 11 月 12 日（本日） |
| （2）事業運営の終了日 | 未定 |

4．業績予想の修正について

2026 年 9 月期連結業績予想値の修正（2025 年 10 月 1 日～2026 年 9 月 30 日）

（単位：百万円）

| | 連結売上高 | 連結営業利益 | 連結経常利益 | 親会社株主に帰属する当期純利益 | 1 株当たり連結当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|
| 前回発表予想（A） | 10,300 | 500 | 400 | 280 | 1 円 65 銭 |
| 今回修正予想（B） | 4,640 | 361 | 292 | △570 | △3 円 15 銭 |
| 増減額（B－A） | △5,660 | △139 | △108 | △850 | - |
| 増減率（　%　） | △55.0 | △27.8 | △27.0 | - | - |
| （参考）前期連結実績（2025 年 9 月期） | 9,422 | 211 | △8 | △239 | △1 円 41 銭 |

５． 修正の理由

＜売上高、営業利益及び経常利益＞

リアルエステート事業の大型案件における用地の追加取得を進めたことにより、販売時期が翌期にずれ込んだことによるものです。

当該大型案件に係る用地の追加取得については、期初より計画していたものであり、土地の地型を整えることにより、物件としての一体性及び利便性を高め、より付加価値をつけたうえで販売することを目的として進めてまいりました。

当初は 2026 年９月期末までに販売を完了できるものと想定しておりましたが、当該案件は大型案件であり、販売先の選定及び条件面の調整に想定以上の時間を要することとなりました。その結果、当初予定していた 2026 年９月期中の販売には至らず、販売時期を翌期に持ち越すこととなりました。最終的な調整に時間を要したことが今回の修正要因となっております。

＜当期純利益＞

上記及び「１．連結子会社の事業運営の終了及び特別損失の計上について」に記載のとおり、主にヘルスケア事業における 5-ＡＬＡ原体の卸売事業を営んできたハンドレッドイヤーズ社の当該事業の運営を終了することに伴う特別損失（事業再編損）の計上によるものです。

＜その他＞

今回の修正予想においては、新たに連結子会社となった株式会社アモティの業績を反映しており、同社の売上高及び各段階利益を含めて算定しております。

また、株式会社エイワ産業との資本業務提携につきましては、2026 年 2 月 19 日付けで株式会社エイワ産業は当社の株主となりました。また、当社が取得した土地の残地建物等の解体作業等の委託先であり、現在取引準備中であります。なお、今回修正した 2026 年 9 月期の連結業績予想には、本提携に関連する売上高及び利益は織り込んでいません。

以上

＜過去の開示情報＞

・2026 年 5 月 11 日、「株式会社アモティの株式取得（子会社化）に関する払込完了のお知らせ」
・2026 年 2 月 16 日、「当社連結子会社 NC MAX WORLD 株式会社と株式会社エイワ産業との不動産建設事業に関する資本業務提携締結のお知らせ」